

伊藤次郎左衛門家伝統行事 「大般若経転読」市民見学会 参加者募集のご案内

令和2年以来コロナ禍により中止をしておりました見学会を3年ぶりに開催いたします。

十三代伊藤次郎左衛門祐良氏(1822-1891)が、僧侶から長生きできるよう写経をすすめられ、大般若波羅密多經600巻を21年間かけて書き写しました。毎年これを供養し家内安全を願うための行事が「大般若経転読」です。折り本状の経巻を数人の僧侶が頭上でパラパラと繰り広げながら読み上げる伊藤家の伝統行事です。

開催日時
見学場所

令和5年10月10日(火)
揚輝荘北園 伴華楼

(地下鉄東山線「覚王山」下車、1番出口から北へ徒歩約10分)

見学内容	10時00分 10時30分～	ご集合 行事説明会 ・施設揚輝荘及び会場伴華楼について ・伊藤家三大伝統行事について ・大般若経転読について
	11時00分～	見学会

参加費 無料

募集人員 15名

応募方法 大般若経転読市民見学会希望とお書きいただき、
①ご参加者名(フリガナ)(全員) ②参加人数 ③連絡先(住所 及び 電話番号)
をご記入の上、下記のいずれかの方法にてお申込みください。
※*応募者多数の場合は抽選となります。※

■E-mail	yokiso@nup.or.jp
■FAX	052-759-4451
■窓口	揚輝荘(南園)聴松閣受付窓口
■はがき	〒464-0057 名古屋市千種区法王町2-5-17 揚輝荘管理事務所 大般若経転読市民見学会 宛

締切日 令和5年9月25日(月) *はがきは当日消印有効



主催 揚輝荘指定管理者 城山・覚王山歴史文化の杜まちづくり共同体
特定非営利活動法人 揚輝荘の会

<問い合わせ先>
揚輝荘管理事務所
電話052-759-4450
URL: <https://www.yokiso.com>

